

# 基本操作編

## STEP-2

セットアップが済み、使用できる状態になったら、実際にTelePortを使ってみましょう。ここでは、ギンガネットのサービス体系と、基本的な操作方法を説明します。

### ① ギンガネットのサービスについて

- ギンガネットには3つのサービスがあります ————— 27
- サービスの利用方法を練習しましょう ————— 28
- リモコンの基本操作をマスターしましょう ————— 30

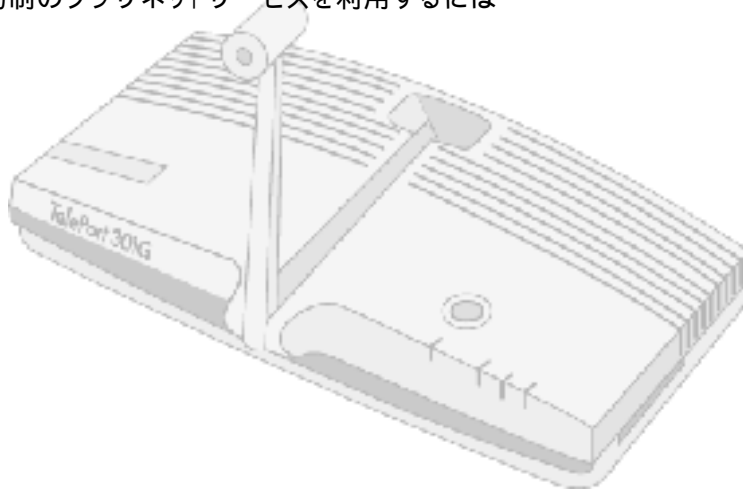
### ② ダイレクトネットサービスを利用してみましょう

- TelePortでかけるには ————— 33
- TelePortで着信を受けるには ————— 35

### ③ ミーティングネットサービスを利用してみましょう — 36

### ④ プラザネットサービスを利用してみましょう

- 予約制のプラザネットサービスを利用するには ————— 37



# 1 ギンガネットのサービスについて

## ギンガネットには3つのサービスがあります

### サービスご利用の前に

ギンガネットクラブの会員には、必ず会員番号(IDナンバー)と暗証番号(パスワード)が発行されます。これらの記載された「登録内容確認票」(黄色の用紙)がTelePort本体とは別に送付されます。この用紙がお手元に届き次第、サービスをご利用頂けます。



#### 注意

暗証番号は、この「登録内容確認票」にのみ記載されております。紛失等にお気を付け下さい。

### ギンガネット3つのサービス

ギンガネットのサービスは、「ダイレクトネット」「ミーティングネット」「プラザネット」の3つから成り立っています。すべてのサービスには、サービスメニュー画面のアイコンを選択してチェックイン(接続)することができます。

#### ダイレクトネット

ギンガネット電話同士をつなぎ、1対1の会話を楽しむことのできるサービスです。

ISDN回線に接続したギンガネット電話同士で会話を楽しむことができます。一般電話・携帯電話・PHSともつなげられます。

( 52「詳細設定してかけるには」)  
IP通信回線に接続したギンガネット電話やIP電話と通話することはできません。  
(2003年3月現在)

#### ミーティングネット

複数地点をつなぎ、多人数で会話を楽しむことのできるサービスです。

ISDN回線に接続したギンガネット電話だけでなく、IP接続回線に接続したギンガネット電話ともつなげられます。

( 44「ミーティングネットサービスを利用してみましょう」)

#### プラザネット

各種コンテンツサービスをご利用頂けます。

詳しいサービス内容は、別送の「プラザネットサービスのご案内」をご覧ください。

## 会員の皆様へ

### (1) バージョンアップの際にはお知らせいたします。

ギンガネットでは、TelePortのバージョンアップを随時行っております。最新プログラムを配信する際は画面上に「バージョンアップが必要です」と黄色い文字で表示してお知らせいたしますので、お手すきの時にバージョンアップして下さい。バージョンアップには数分～数十分かかります。

( 56「バージョンアップ」)

### (2) チェックインテストを行って下さい。

以下の場合には、必ず「25.チェックインテスト」を行って下さい。

「チェックインテストをして下さい」というメッセージが画面上に表示された時

画面右上に表示される時計が合わなくなった時

TA(DSU)を買い替えた・掃除や部屋の模様替えで設置場所を移動した等、ご使用上の環境が変わった時

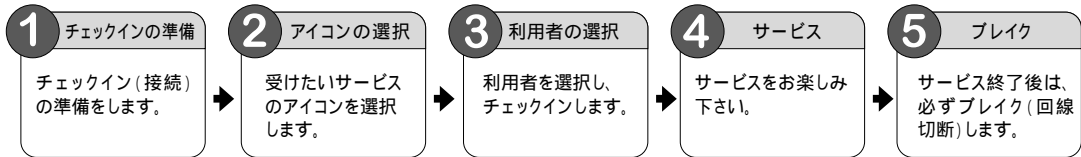
バージョンアップの直後 ( 49「チェックインテストが必要な時」)



「チェックインテストをして下さい」というメッセージが表示されているにもかかわらずチェックインテストを行わなかった場合、通信中に切断されてしまうことがあります。

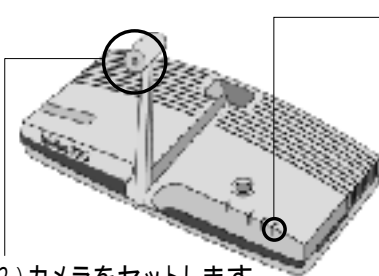
# サービスの利用方法を練習しましょう

いずれのサービスをご利用頂く場合にも、以下の手順でチェックイン(接続)/ブレイク(切断)を行って下さい。



「25 チェックインテスト」のアイコンを使って、チェックインの練習をしてみましょう

## 1 チェックインの準備をします



(1)リモコンの「電源」ボタンを押し、緑色の電源ランプをつけます。

緑色：電源がオンの状態です。

オレンジ色：電源オフの状態です。

→ リモコンの「電源」ボタンを押して下さい。

ついていない：主電源「切」の状態です。

→ 本体背面の主電源を「入」にして下さい。

(2)カメラをセットします。

カメラが収納されている状態であれば、カメラアーム部を起し、レンズをご自分に向けて下さい。

通信中は、カメラを起した時から相手側に映像が送られていますのでご注意ください。  
TelePort使用後は、必ずカメラを元通りに収納するようにして下さい。(起したままにすると、落としたりぶつかったりした際に、破損する恐れがあります。)



サービスメニュー

(3)テレビの電源を入れ、チャンネルを合わせます。

テレビの電源を入れ、使用するチャンネルに合わせて下さい。「入力切替」「ビデオ」「外部入力」等のボタンでチャンネルを切り替えます。チャンネルが合っていれば、画面に「サービスメニュー」(左図)が映ります。

真っ青や真っ黒の画面、または、テレビ番組や砂嵐等が映る場合はチャンネルを間違えている可能性があります。

(4)セルフチェック(機能診断)をします。

サービスメニューが映っている状態で「受信画」ボタンを押すと、簡単な機能診断ができます。あらかじめ、ご自身の映像と音声をチェックするようにしましょう。

画面にご自身のカメラ映像が映っているか、左下に表示される音声レベルメータで音声の音量が適正であるかのチェックをして下さい。メータの緑色の部分が適正値です。ご自身の声が大き過ぎたり小さ過ぎたりする場合は、マイクの向きと口元からの距離を調節して下さい。「取消」ボタンを押して終了すると、サービスメニューに戻ります。



カメラ映りを調整する場合は( 52「カメラ調整」)をご覧ください。

ヘッドホンからの音量の調整を行うには、リモコンの「音量」ボタンで調節 して下さい。( 30)

ここまでが「チェックインの準備」です。チェックイン前には必ず、上記の(1)~(4)の手順でご自身のカメラ映像が映り、声が聞こえることを確認してから、チェックインして下さい。映らない場合は、( 62「症状を確認しましょう」)をご覧ください。

## 2 アイコンを選択・決定しましょう



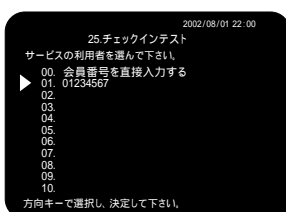
サービスメニュー3ページ目(3/3)

「移動」ボタンで「25.チェックインテスト」のアイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

選択中のアイコンは、黄色の選択枠で囲まれています。選択されたサービス名は、画面下に表示されます。(左図参照)「移動」ボタンの下部を押して、選択枠を「25. チェックインテスト」に移動させて下さい。

何も操作をしないと「01.予約済サービスへワンタッチでチェックイン」が選択された状態になっています。

## 3 チェックイン( 接続 )しましょう

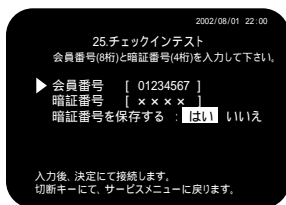


方向キーで選択し、決定して下さい。

(1) サービスの利用者を選択します。

「移動」ボタンの上下を押して、三角のマーク(▶)をご自分の会員番号に合わせ「決定」ボタンを押します。

(2) 「会員情報設定」で、暗証番号の保存を行っていない場合は、暗証番号を入力し「決定」ボタンを押します。ご自身で決めた暗証番号を入力されても無効です。画面左下に4桁の数字(エラーコード)が出てチェックインできない場合は、( 64「エラーコードを確認しましょう」)を参照して下さい。



入力画面



暗証番号を保存したい場合は・・・

三角のマーク(▶)を「暗証番号を保存する」の項目に合わせた状態で、「移動」ボタンを左右に押すと<はい/いいえ>が切り替わります。保存する場合は<はい>を選択して下さい。



<はい>を選択した場合、次回からのチェックイン時には、その都度暗証番号を入力する必要がないので便利です。ただし、保存すると会員以外の方でもサービスを利用することができてしまいますので注意して下さい。

## 4 サービスをお楽しみ下さい

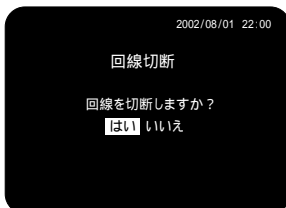
「チェックインテスト」につながります。

画面上の指示に従って、ご自分でご覧になりたい項目の番号を「数字キー」を押して選択して下さい。チェックインできなかった場合には、( 64「エラーコードを確認しましょう」)を参照して下さい。

## 5 ブ레이크( 切断 )しましょう

通信を終えるときは、必ずブ레이크(切断)します。

「ワンタッチ通信ボタン」を2度続けて押します。



切断確認画面

リモコンで切断する場合は...

リモコンの「切断」または「取消」ボタンを押します。切断確認画面になります。

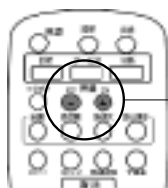
リモコンの「決定」ボタンを押して切断します。切断したくなければ、「移動」ボタンで「いいえ」を選んで「決定」ボタンを押すか、「取消」ボタンを押します。( 67「用語集-ブ레이크」)



予約制のサービスをご利用になった後は、必ず速やかにブ레이크して下さい。ブ레이크を忘れると、次の時間に予約をしている別の会員の方がチェックインできないことがあります。

# リモコンの基本操作をマスターしましょう

## 1 音量



音量を調節します。

聞こえる音量をコントロールします。

「+」ボタンを押すと、音量が大きくなります。

「-」ボタンを押すと、音量が小さくなります。(標準的な音量は「7」です。)

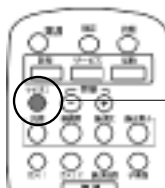
この「音量」ボタンは、聞こえる音量を調節するためのボタンです、ご自分側のマイクの音量は固定されていますので、このボタンで調節することはできません。

音量が大きすぎると、エコーの原因となり、相手の方に迷惑がかかるおそれがあります。標準的な音量は「7」です。

## 2 マイクオフ



画面左下に、「マイクオフ」と表示されます。



自分側のマイクをオフにします。

このボタンを押すと、自分側の音声相手に聞こえなくなります。(再度「マイクオフ」ボタンを押すと解除されます)

## 3 子画面

子画面の表示・サイズを変更します。

「子画面」ボタンを1回押すごとに、「大サイズ 小サイズ 子画面なし」が切り替わります。



子画面を大サイズで表示します。

ボタンを1回押すと、自分側の映像(送信画)が、子画面に大きく表示されます。



子画面を小サイズで表示します。

ボタンを2回押すと、子画面が小さくなります。



子画面を消します。

ボタンを3回押すと、表示されていた子画面が消えます。



子画面の表示位置を移動させます。

表示させた子画面を「移動」ボタンで上下左右に動かすことができます。



## 4 受信画

受信画(相手)



送信画(自分)



- (1) 相手から送られて来る映像を表示させます。このボタンを押すと、相手側の映像(受信画)が表示されます。「子画面」ボタンを押すと、ご自分の映像(送信画)が、子画面に表示されます。

相手が誤って「静止画送信」ボタンを押してしまった等の理由で表示画面の様子が通常と異なってしまった場合は、このボタンを押すと、正常な画面に戻ります。

- (2) 受信画のサイズを変更します。



ボタンを1回押すと受信画が中サイズで表示されます。



ボタンを2回押すと受信画が小サイズで表示されます。



ボタンを3回押すと元のサイズに戻ります。

## 5 カメラ1



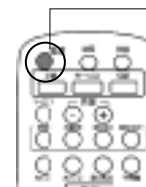
内蔵カメラからの映像を表示します。

送信画像に、ご自分の映像が表示されず、真っ暗な画面が映っている場合は、このボタンを押すと内蔵カメラの映像を表示することができます。

## 6 電源



切断確認画面



- (1) 非通信中に押すと、電源のオフとオンを切り替えることができます。本体の電源ランプの色で、状態が確認できます。

緑色：電源がオンの状態です。

オレンジ色：電源オフの状態です。

ついていない：主電源「切」の状態です。

- (2) 通信中に押すと切断確認画面が表示されます。

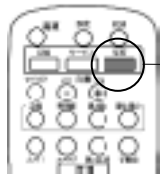
通信中に「電源」ボタンを押しても、すぐには電源オフになりません。切断する場合は「決定」ボタン、そうでなければ「移動」ボタンで「いいえ」を選択して「決定」ボタンを押します。「はい」を選んだ場合は、回線が切断され、その後電源がオフになります。

## 7 切断

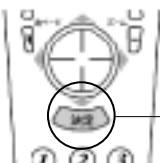
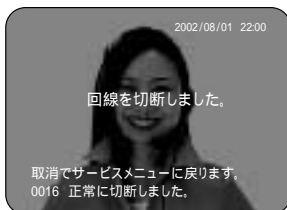
接続中のサービスからブレイク(切断)します。



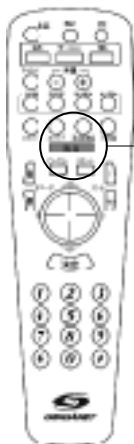
切断確認画面



接続中にこのボタンを押すと、切断確認画面になります。



切断する場合は、「決定」ボタンを押します。



「取消」ボタンを押しても、「切断」ボタンと同じく切断確認画面になります。切断する場合は、「決定」ボタンを押して下さい。

# ② ダイレクトネットサービスを利用してみましょう

ダイレクトネットサービスとは・・・TelePort(ギンガネット電話)同士をつなぎ、1対1の会話を楽しむことのできるサービスです。IP接続回線に接続したギンガネット電話とはつながりません。(2003年3月現在)

## ● TelePort でかけるには

### 1 チェックインの準備をしましょう

- (1) リモコンの「電源」ボタンを押し、緑色の電源ランプをつけます。
- (2) カメラをセットします。
- (3) テレビの電源を入れ、チャンネルを合わせます。
- (4) セルフチェック(機能診断)をしましょう。

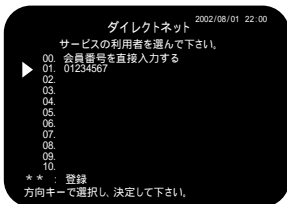
詳しい操作方法(📖 28「チェックインの準備をします」)

### 2 「02 ダイレクトネット」アイコンを選択・決定しましょう



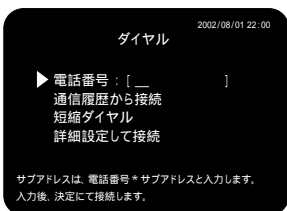
リモコンの「移動」ボタンを使って「02.ダイレクトネット」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

### 3 サービスの利用者を選択しましょう



リストから番号を選択・決定します。  
三角のマーク(▶)をご自身の番号に合わせ、「決定」ボタンを押します。

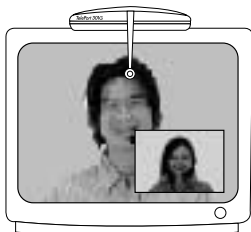
### 4 電話番号を入力しましょう



ダイヤルメニュー画面

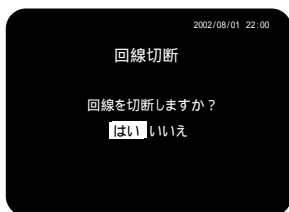
- (1) 「電話番号」を選択します。  
三角のマーク(▶)を「電話番号」に合わせます。
- (2) 電話番号を入力します。  
リモコンの「数字キー」で、相手先の電話番号を入力します。  
サブアドレス(📖 66「用語集 - サブアドレス」)がある場合は、電話番号の後に「\*」を入力し、サブアドレスを入力して下さい。
- (3) 「決定」を押して接続します。  
「決定」ボタンを押すとダイヤルします。相手の方が応答するのを待ち下さい。

## 5 相手の方との会話をお楽しみください



## 6 ブレイク( 切断 )しましょう

通信を終えるときは、必ずブレイク(切断)します。



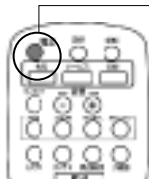
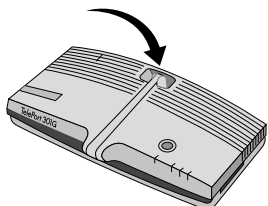
切断確認画面

「ワンタッチ通信ボタン」を続けて2度押します。

リモコンで  
切断する  
場合は...

リモコンの「切断」または「取消」ボタンを押します。  
切断確認画面になります。  
リモコンの「決定」ボタンを押して切断します。  
切断したくなければ、「移動」ボタンで「いいえ」を選んで  
「決定」ボタンを押すか、「取消」ボタンを押します。  
( 67「用語集-ブレイク」)

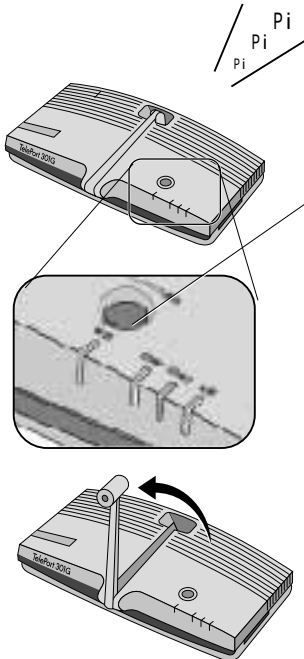
## 7 カメラを収納し、電源を切りましょう



「電源」ボタンを押して、電源を切ります。

本体の主電源を切った場合、通信できる環境が確認するために、再度チェックインテストが必要となります。内蔵カメラは使用後に必ず元通りに収納するようにして下さい。起こしたままにすると、ぶついたり、落としたりした際に破損する恐れがあります。収納する際は、アームの「つまみ」を持って収納して下さい。

## TelePortで着信を受けるには



TelePortに着信があると、着信音が鳴ります。  
 着信音の設定 → 51「会員情報設定」  
 着信音量の設定 → 54「着信設定」

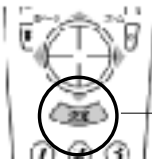
- 「ワンタッチ通信ボタン」を押します。  
 TelePort本体の「ワンタッチ通信ボタン」を押します。  
 (リモコンの「決定」ボタンを押しても、同じように応答できます)  
 着信を拒否する場合は、リモコンで「取消」を押して下さい。  
 この時、相手には「着信を拒否されました」というメッセージが表示されています。
- ヘッドセットを着け、相手を確認します。  
 ヘッドセットを着けて応答します。  
 A. 相手が電話の場合 → そのままお話し下さい。  
 B. 相手がTelePort (ギンガネット電話) の場合  
 → テレビの電源を入れ、チャンネルを合わせると、相手が映ります。
- カメラをセットします。  
 相手にご自分の映像を送ってもよい場合は、カメラを起し、レンズをご自分の方へ向けます。

## TelePortで着信を受けなくするには

全ての一般電話やギンガネット電話からの着信を受けないようにすることができます。「着信拒否」機能を設定している場合は、TelePortの着信音は鳴りません。



(1) サービスメニューが映っている状態でリモコンの「切断」ボタンを押します。



(2) 着信拒否確認画面で「はい」を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押します。



(3) 画面の左上に「着信拒否」と表示されます。

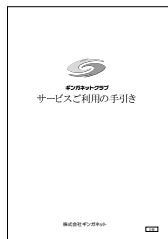
着信拒否を解除したい場合はサービスメニューが映っている状態でリモコンの「切断」ボタンを押して、着信拒否設定を解除すれば、着信可能な状態に戻ります。

# 3 ミーティングネットサービスを利用してみましょう

ミーティングネットサービスとは…複数地点をつなぎ、多人数で会話を楽しむことのできるサービスです。

## 1 予約を取りましょう

予約の取り方は、「ギンガネットクラブ サービスご利用の手引き」をご覧ください。



## 2 予約時間前に、チェックインの準備をしましょう

( 28 「チェックインの準備をします。」の手順で、ご自身の音声と映像を確認して下さい。)

## 3 時間通りにチェックインしましょう

サービスメニューで「01.予約済サービスへワンタッチでチェックイン」を選択し、サービスの利用者を選択した後、「決定」ボタンを押してチェックインして下さい。予約時刻よりも早すぎると、前にご予約の方が使用中なのでつながりません。画面右上の時計を基準にして、必ず時間通りにチェックインしましょう。

(「03.ミーティングネットサービス」アイコンを選択しても同様につながります。)

画面左下に4桁の数字(エラーコード)が出てチェックインできない場合は、( 64 「エラーコードを確認しましょう。」)を参照して下さい。それでも解決しない場合は、ギンガネットテクニカルサポート(06-7688-1717)までご連絡下さい。

### チェックイン中のご注意

ミーティングネットでは、音声切替え機能を採用しております。この機能は、以下の場合適用されます。

フルスクリーンをご利用中に、3地点以上で接続する場合

4分割をご利用中に、5地点以上で接続する場合

12+1分割をご利用中に、14地点以上で接続する場合

16分割をご利用中に、17地点以上で接続する場合

上記の場合は、音声に反応して画面上に映る人が自動的に切り替わります。利用中、ご自分の姿を画面に表示させたい場合は、声を大きめかつ長めにお話し下さい。

## 4 時間通りにブレイク( 切断 )しましょう

ワンタッチ通信ボタンを2回押すか、リモコンの「切断」ボタンを押し、「決定」ボタンを押して下さい。接続しているすべての会員が切断しないと、次の時間の予約をお取りになった別の会員がご利用になれない恐れがあります。サービス終了後は、速やかにブレイクして下さい。

( 34 「ブレイクしましょう」)

ブレイク後は、カメラを収納し、リモコンで電源を切って下さい。

内蔵カメラは使用後に必ず元通りに収納するようにして下さい。起こしたままにすると、ぶついたり、落としたりした際に破損する恐れがあります。

# 4 プラザネットサービスを利用してみましょう

プラザネットサービスとは・・・TelePortを使用して楽しめる色々なコンテンツサービスです。

## 予約制のプラザネットサービスを利用するには

「01 予約済サービスへワンタッチでチェックイン」は予約制のサービスにチェックインする際に使用します。



(1) まずは、ご利用になるサービスの予約をお取り下さい。  
予約の取り方は、各コンテンツプロバイダの案内に従って下さい。

(2) 予約した日時になったら、以下の手順でチェックインをして下さい。

チェックインの時間が早すぎたり、予約が入っていない場合には「2995 予約日時を確認して下さい。」というメッセージが表示され、チェックインできない場合があります。

(1) チェックインの準備をします。( 67「チェックインの準備をします」)

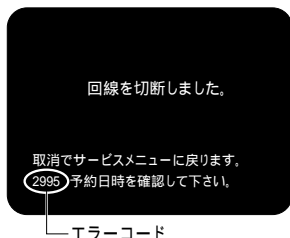
(2) アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

「01.予約済サービスにワンタッチでチェックイン」のアイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

(3) サービスの利用者を選択し、「決定」ボタンを押します。

(4) 予約したサービスにチェックインします。

### チェックインできなかった場合



何も予約をされていない場合は、左図のようなメッセージが表示され、切断されます。画面左下に表示される4桁の数字を「エラーコード」と呼びますが、切断した場合には必ず表示されます。

切断理由に心当たりがない場合は、このエラーコードをメモして、( 67「エラーコードを確認しましょう」) をご覧下さい。

4分割画面のサービスを利用中、他の方が映っているにも関わらず、ご自分の姿が画面に表示されない場合は、声を大きめかつ長めにお話し下さい。音声に反応して画面上に映る人が自動的に切り替わります。

(5) サービス終了後はブレイクします。

サービス終了後は、必ずブレイク(切断)して下さい。ブレイクを忘れると、その分通信料がかかるだけでなく、次の時間に予約をしている別の会員の方がチェックインできないことがあります。

サービスが終了した後は、速やかにブレイクして下さい。( 67「用語集 - ブレイク」)

(6) カメラを収納し電源を切ります。

リモコンの「電源」ボタンを押して、電源を切ります。通常、主電源は「入」にしておきます。

内蔵カメラは使用後に必ず元通りに収納するようにして下さい。起こしたままにすると、ぶつかけたり、落としたりした際に破損する恐れがあります。

非予約制のプラザネットサービスを利用するには

サービスメニューより、ご利用になりたいサービスのアイコンを選択し、チェックインします。

様々なサービスをお楽しみ下さい。